

地域活性化特別委員会 視察研修報告

■実施日 平成23年11月17日～18日

視察地 島根県江津市 桜江地区 「NPO法人結ま^{ゆい}ーるプラス」

視察地 広島県 神石高原町

報告者 今元直寛

神石高原町

神石高原町は広島県東部に位置し、福山市と庄原市との間にあります。町が定住促進に取り組んだのは今後30年で予想では人口が半分以下になるそうで、現在の人口10,838人（2011年現在）を維持するためには毎年、

4歳以下の子どもを連れた

30歳代前半の夫婦……………32組

20歳代前半の夫婦……………32組

60歳代前半の夫婦（定年退職者）……………32組

のU・Iターン者が必要だそうです。

平成22年4月から6つの定住促進事業に取り組んでいます。

その内の代表的な事業を紹介すると

1. より快適な「住環境」を支援

- 住宅建築事業費補助金交付事業

町内に住宅を新築し居住する場合、最高100万円を助成



- 空き家及び住宅改修補助金交付事業

空き家バンク登録物件を購入したI・U・Jターン者などが自宅改修工事をする場合、50万円以上の工事費の1/2（上限50万円）を補助

2. エコ化を推進

- ペレットストーブ等購入補助事業

木質ペレットや薪ストーブ等を設置する費用の1/3（上限10万円）を補助

3. 「町の後継者づくり」を応援

- 子育て支援小学校入学祝い金支給事業

小学校入学1年生の保護者に児童が第1子の場合10万円、第2子の場合20万円、第3子以降30万円を支給

4. 「就業・雇用」の拡大支援

- 新規就農者支援事業

新規就農者へ月額10万円まで支援などがある。

その他、地域づくりでは町の玄関口として「道の駅さんわ182ステーション」をリニューアルし、道の駅を地域のコミュニティセンターと位置づけられました。町が出資する第3セクターと㈱ローソンが契約し、施設内に「ローソン神石高原町店」を昨年8月にオープンしました。地域における買い物支援や、今後、移動販売車による集落への訪問販売、廃校等を使用したサテライト店舗の設置を予定しているそうです。

また、郵便事業会社とは役場からハガキを出すことにより、高齢者の安否確認を行う協定を結んでおり、これからは安否確認だけでなく買い物支援の取り組み構想もあるようです。

視察を終えて

今回感じたのは、地域をどのようにしたいかの目標が必要で、行政も地域生活者も同じ目標に向かい、お互いに協力しながら取り組む必要があると感じました。

